

「大宮公園の都市計画変更」に対する意見と市の考え方

意見 番号	御意見の概要	御意見に対する市の考え方
都市計画道路に関すること		
1	当該区間は、自転車歩道が走り、歩行者と接触する危険がある。歩道の拡幅も要望する。 寿能陸橋まで拡幅すべきである。	今回の意見の募集は、都市計画公園の変更に関するものです。 頂いたご意見に関しては、都市計画道路に関するものであり、参考意見として事業所管課に共有いたします。
2	都市計画道路の工事は、やめて下さい。	今回の意見の募集は、都市計画公園の変更に関するものです。 頂いたご意見に関しては、都市計画道路に関するものであり、参考意見として事業所管課に共有いたします。
3	<交差点の形状見直しに伴う意見> ・歩行者や自転車が多数利用（小中学校の通学路にもなっている）しているが、歩行者用の信号機がないのは何故なのか。 ・交差点片側（南側・動物病院側）の歩行者用道路（車止めを設けた歩道）の確保が必要。現在、白線が引いている歩行者が歩くスペースは狭いにもかかわらず、公園の草が道にはみ出していたり、ヒマラヤスギの葉がたくさん落ちており、滑りやすく危険なため、歩行者や自転車は車道（白線の外線）を歩いている。このヒマラヤスギが植えているスペースや公園の一部を歩行者専用の道にできないか。 <懸念していること> ・交差点が広くなり、見通しがよくなることでスピードを上げて交差点に侵入してくる車が増えるのではないかと。そうした時に、車同士の事故に歩行者（小さな子どもやお年寄り）が巻き込まれないために、通学路にもなっている道の歩行者用道路（車止めを設けた歩道）の確保が必要ではないか？ ・交差点近くのヒマラヤスギの葉が通年を通	今回の意見の募集は、都市計画公園の変更に関するものです。 頂いたご意見のうち、道路に関することは事業所管課へ共有いたします。また、公園の草の管理については公園管理者である埼玉県に共有いたします。

	して大量におちている。お年寄りや自転車、小さな子どもの安全を守るため、側溝に溜まりやすい葉やゴミを住民が掃除しており、非常に手をやいている。また、ここは内水氾濫しやすい場所になっており、側溝にヒマラヤスギの葉が溜まるとすぐに水溜まりができ歩行できない道になるため、まめに掃除をしないとイケない。 近年はこのヒマラヤスギにカラスが毎年巣を作り、何人もの住民が襲われた。お年寄りや小さな子どもが多く住む地域で、これ以上大きな被害が起きる前に何とかヒマラヤスギの伐採ができないだろうか。そして車の事故から小さな子どもやお年寄りを守るため、安全を確保した車止めを設けた歩道を確保できないだろうか。	
--	--	--